



# Sennan通信

泉南藤井病院の情報誌



2026

3

No.3

## レスパイト入院受付中

介護による疲れがたまったり、ご家族の体調不良、旅行、冠婚葬祭などの際にご利用いただけます。また、リハビリにも対応しています。

## 訪問診療実施中

通院が難しい方のために、医師がご自宅へ伺います。外来に行かなくても、診療やお薬の相談、体調管理が受けられます。

## インスリン遺伝子のお話：その1

遺伝子は通常父からと母からと1本ずつもらいます。ですから、同じ遺伝子が父から1本、母から1本の合計2本存在しています。その遺伝子はどこにあるのかと問われると、我々の体の細胞(約40兆個あります)の内にある核と呼ばれる部分に存在しています。

糖尿病と深い関係のあるホルモン：インスリンもインスリン遺伝子から作られ、我々の体がつインスリン遺伝子の総数は約80兆となります。ところが実際にインスリンを作ることができる細胞は、膵臓の中にあるランゲルハンス島と呼ばれる細胞集団(A細胞、B細胞、D細胞が存在)の中にあるB細胞のみです。大ざっぱな計算をすると、我々はインスリンを合成できるB細胞を8千万個程度もち、その中のインスリン遺伝子数1億6千万がインスリン合成にたずさわっていることとなります。 つづく... 院長 宮野元成

## 健康だより

地球上における自然放射線は、宇宙線、大地から、空気中、食事による摂取の4種類です。これによる年間被曝線量は約2.1ミリシーベルトです。病院で撮影する胸部X線撮影の被曝は約0.1ミリシーベルトですので、地球上の自然放射線2週間分程度の被曝で検査ができます。 放射線科 坂下恵治

＼(お知らせ)／

市民講座を開催します

テーマ：「糖尿病と腎不全」

日時：2026年5月16日(土)

場所：エブノ泉の森ホール

参加費：無料

＼(お問い合わせ)／

泉南藤井病院

TEL 072-464-6466

